

(第3種郵便物認可)

2014年(平成26年)10月25日(土曜日)

新賣

賞

## 新酒「学校蔵」完成 発売へ

### 来月3日から 廃校利用 佐渡の魅力発信

佐渡市真野新町の「尾畑酒造」(平島健社長)が同市の旧西三川小学校の校舎を改造した酒蔵で今春から仕込みを進めてきた新酒「学校蔵」が完成した。佐渡産米のみを使用。11月3日から島内で発売される。

新酒の名称は「学校蔵

純米無濾過」で、ラベルには、同小の校章をアレンジしたデザインが織り込まれている。1200リットルの二つのタンクのうち、1号タンクで仕込んだ生酒「1号生」と、火入れした「1号」、2号タンクで製造され、火入れした「2号」の3種類。

佐渡の良さを味わってもらおうと、佐渡産スギ材をタンク内に入れ、樽酒のよくな奥深さを醸しだしているのが特徴だ。

同社は「古里の財産を再生させよう」と、136年の歴史を持ち、2010年に廃校となった同小の校舎を昨年から改造。真野灣を眺望する環境の中で今年5月から酒造りに取り組んできた。同市でブランド米「スーパーコシヒカリ」を生産している相田忠明さん(40)が栽培した酒米「越淡麗」のみを使っている。

販売価格は、3種類とも720ミリ・リットル入りは1500円(税抜き)、1.8リットル入りは3000円(同)。同社で販売するほか、島内外の酒店での取り扱いも予定されている。問い合わせは同社(0259・55・3171)へ。



11月3日から発売される新酒「学校蔵」